



令和4年7月22日  
河川部水災害予報センター

## 令和4年6月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和4年6月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODで環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○健康項目で環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○6月の水質事故発生件数は11件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、11件でした。
- ・流出物質別では、油類10件でした。
- ・事故原因別では、機械の故障4件、交通事故1件、その他6件でした。
- ・県別では、新潟県9件、長野県2件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

### 同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福島県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場

### 問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 松井 渉

代表：025-280-8880 直通：025-370-6770 FAX：025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 近藤 敏

代表：025-231-1281 直通：025-231-8037 FAX：025-231-1283

( 別 紙 )

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生日月	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2022/6/13	信濃川	猿橋川-稲葉川	灯油・約150L	新潟県長岡市 栖吉町	近隣住民から水路に油膜がある旨通報があった。事業者の廃棄物焼却用バーナーの不具合から灯油が水路へ流出していることを確認し、付近の側溝に吸着マット、稲葉川にオイルフェンスを設置し、下流への流出を防いだ。
2022/6/14	信濃川	千曲川	重油・最大100L	長野県長野市 真島	施設管理者からポンプ場から重油が流出した旨通報があった。ポンプ場の試運転トラブルにより重油が流出し、千曲川で油膜が確認された。吸着マット、オイルフェンスを設置し、流出した油を回収。翌日の巡視で千曲川下流において油膜・異臭は確認されなかったため対応は終了。下流利水者への影響はなかった。
2022/6/22	信濃川	西川-横江排水路	ベンゼン・4年半 で推定18kg	新潟県新潟市 西区黒鳥	新潟市西区の事業者がドレン水にベンゼン含有の恐れから4月27日より排水停止。(排水先は西川に接続する横江排水路) 5月11日にドレン水からベンゼン検出が判明。6月21日に事業者から新潟市へ連絡。H29年10月から4年半排出した可能性があるが、西川下流の波切橋の水質調査でベンゼンは過去5年間検出されていない。市は事故原因の特定と今後の対策は事故報告を通じて指導を行っていく。
2022/6/29	信濃川	刈谷田川-稚児清水川-道路側溝	灯油・最大2,600L	新潟県長岡市 小貫	長岡市より事業者施設で地下浸透を伴う油流出事故が発生した旨通報があった。燃料置場の地下配管が故障し、近くを流れる稚児清水川に流出。下流で合流する刈谷田川では浄水場を取水停止、吸着マット、オイルフェンスを設置し、下流への流出を防ぐなど対応を行った。その後の巡視で油膜・油臭はなかった。市は汚染土壌を入れ替えるよう事業者に対し指導を行った。